スポーツで健康づくり、仲間づくり、地域づくり

総合型地域スポーツクラブ　育成推進フォーラムinふなばし

船橋市の船橋市民文化ホールで「総合型地域スポーツクラブ　育成推進フォーラム」（財団法人日本体育協会主催）が開催されました。スポーツは健康な体をつくるだけでなく、仲間づくり、地域のコミュニティーづくりにもつながります。地域全体で生涯スポーツに関わることのできる「総合型地域スポーツクラブ（以下総合型クラブ）」のあり方について考えてみました。

スポーツを通した街づくり

松澤　まず、大穴スポーツクラブで10年間「総合型クラブ」に取り組んできた田淵さんに、これまで具体的にどのような活動をされてきたのかをお聞きしたいと思います。

田淵　今から10年前、まだ大穴は新興住宅地でした。その中で、スポーツを通しての健康づくり、街づくりをすることを目標に掲げ、存続クラブを集めていろいろご説明し、学校の体育施設の開放も可能にし、徐々に活動場所を広げていき、スポーツにより人を集め、交流を深め、地域の活性化につなげる形をなんとか作り上げてまいりました。10年目を迎え、おかげさまで現在大穴の全人口の1割に当たる1640名の方に登録していただいています。

佐藤　直子氏

松澤　次に、私の世代にとってはスーパースターである佐藤直子さん。テニスを通した経験からのスポーツの楽しさなどをお聞かせください。

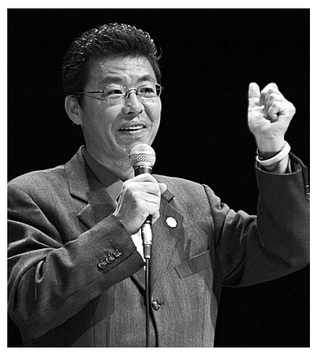
佐藤　スポーツは、まず世代を超えて楽しめる。次に当たり前のことですが、健康な体になれる。スポーツをすれば汗をかいて新陳代謝が良くなり老廃物を出せるし、病気に対して強くなれます。また、進歩する喜びが味わえるのも、スポーツのすばらしさ。スポーツは上達すればするほど楽しくなるものです。あと相手を公然とやっつけられる喜び（笑）。それと、疲れて空腹になれること。その状態で食べるご飯の味は格別です。そして最後に、仲間ができる。勝ち負けを共感し、喜び、悲しめる関係の構築は、スポーツならではと言えるでしょうね。

田淵　章治氏

松田　薄れた人と人のつながりをつくるのがスポーツ

松澤　松田さんには「総合型クラブ」を非常に詳しくご存知なので、改めてその必要性をお聞かせいただければと思います。

松田　最近物騒な事件がたくさん起こっていますが、それは人と人とのつながりがなくなってきているからだと私は思うんです。そのなくなりつつあるつながりを復活させることができるのがスポーツであり、「総合型クラブ」だと思います。その中で私が提言したいのは三つ。一つ目は「プレイヤーズ・ファーストし、スポーツをする個人の意志や考えを第一として、スポーツのできる場所を作っていく。二つ目は「勝利至上主義の脱却」。勝利至上主義では、スポーツの楽しさはなかなか感じられません。三つ目は、「種目別・年齢別のチームから総合型のクラブへ」。従来の部活動のように種目が決まっているクラブを選ぶのではなく、いろんな世代の人がいろんなスポーツを楽しむことのできる組織があったほうがいいと思います。


松田　雅彦氏

佐藤　子供にスポーツのできる環境を

松澤　ここ数年、子供の運動能力低下が問題視されています。佐藤さんは『ちびっ子スターズ』というお子様対象のテニスクラブを運営されていますが、お子さんとスポーツとの関わりなどお聞かせ願えますか。

佐藤　今の子供の中には本当に運動が苦手な子がいきますが、そういった方々の体調がスポーツをすることで良くなったなど、健康に関する報告はあるのでしょうか。

田淵　正確な数字は取っていませんが、月3回病院に行っていた人が、月2回とか1回で良くなったという話は耳にしました。

今、各市町村は高齢化が進み福祉予算が膨らんでいますが、そういう年代の方々が健康でいればそれだけ予算が少なくて済み、ひいては地域経済の活性化につながる訳です。介護保険料は払っても、もらう身にならないで寿命を全うしていく。そういう人を少しでも増やすのも、私たちの「総合型クラブ」の使命だと考えています。

田淵　スポーツで健康に　そして経済の活性化に

松澤　田淵さんのクラブにはご高齢の方も多いと聞きます。そういう子供たちにとって地域でスポーツができる環境は、とても重要でしょうね。そしてスポーツを通して年上の世代と関わることになり、結果社会のルールを学ぶことのできる場にもなります。

松澤　田淵さんは実際クラブで、どのような形でお子さんのスポーツに取り組んでいらっしゃいますか。

田淵　今、学校のクラブは存続が難しい状況になっていますから、その代わりの役目も私たち「総合的クラブ」が担っていくべきだと考え、クラブを運営してきました。結果今では学校のクラブ以上の機能が果たせるようになり、子供たちの体力も向上したようで、地域に貢献ができたと喜ばしく思っています。

松澤　本当は学校とクラブがもっと密接に連携し合えばいいと思うのですが、なかなか難しい状況だとお聞きします。松田さんのご存知の現状などを教えてください。

松田　学校の部活動では、指導者が変わったり学校が変わったりすると、一貫した指導が受けられない。それが最大の問題点だと思います。でも地域のクラブがあることで、そうした途切れてしまったものをうまくつなぎ合わせることができると思いますね。

松澤　淳子氏

パネルディスカッション

＜パネリスト＞

佐藤　直子氏
プロテニスプレイヤー

田淵　章治氏
大穴スポーツクラブ会長
千葉県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長

松田　雅彦氏
大阪教育大学附属高校平野校舎教諭

＜コーディネーター＞

松澤　淳子氏
早稲田大学スポーツビジネス研究所客員研究員

基調講演

「可能性への挑戦～私の歩んだ道～」

全日本男子バレーボールチーム監督　**植田　辰哉氏**

私が全日本男子バレーボール監督に就任した5年前、『4年後に絶対北京オリンピックに連れて行く！』という明確なビジョンを掲げ、一年ごとに具体的な目標を設定し、現実的に時間を区切り、達成すべきサイクルを作っていきました。一年というマクロ的な単位で目標を決め、月単位、週単位、日単位と細かくやるべきことを具体化していくと、一分一秒が無駄にできなくなります。そうやって練習から食事、生活態度まで選手達と一つ一つ取り組んできました。それが就任一年目にはアジア選手権で優勝し、二年目には世界選手権でベスト8に入り、そしてオリンピック出場、という結果につながっていきました。

練習の指導をする際、選手全員が同じ方向を向くように心を配っていました。同じ実力なら、同じ方向を向いて団結しているチームの方が大きな力を出すことができます。また、選手達には常に当事者であることを求めました。ほら、（壇上から客席に降りて）こうして私に話しかけられると、緊張するでしょ？　常に自分が関わることとして考え、行動すること。これが当事者意識です。そんな彼らに対して、監督である私は全員の目を見て判断を仰ぐ。最初から監督が決めてはいけません。そうすると選手達の意欲を削いでしまう。

スポーツにおいても、コミュニケーションは本当に大切ですよね。そのために私が心がけたのは、選手と親近感を持つこと。彼らを下の名前で呼びましたし、私のことを「監督」ではなく「辰哉さん」と呼ぶようにしました。

これからの日本のスポーツは、オリンピックを目指すスペシャリストを養成する一方で、誰もが一生スポーツと関われるような、生涯スポーツの発達も必要になってくるでしょう。その点で今回のシンポジウムのテーマである「総合型クラブ」はすばらしい取り組みだと思います。家族で、地域的にスポーツに親しめる環境をつくれば、将来の社会を担う子供たちが自然にスポーツに関われ、日本のスポーツ全体が発展していく。そのためにも優れた指導者の育成は必須です。私も指導者の一人として、〝学ぶことをやめたら教えることをやめなければいけない〟という大好きな言葉を胸に、がんばっていきたいと思います。

これからは生涯スポーツの発達が必要　それが結果的に日本のスポーツ全体を発展させる

文部科学省委託事業
総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

千葉でも続々誕生！総合型地域スポーツクラブ

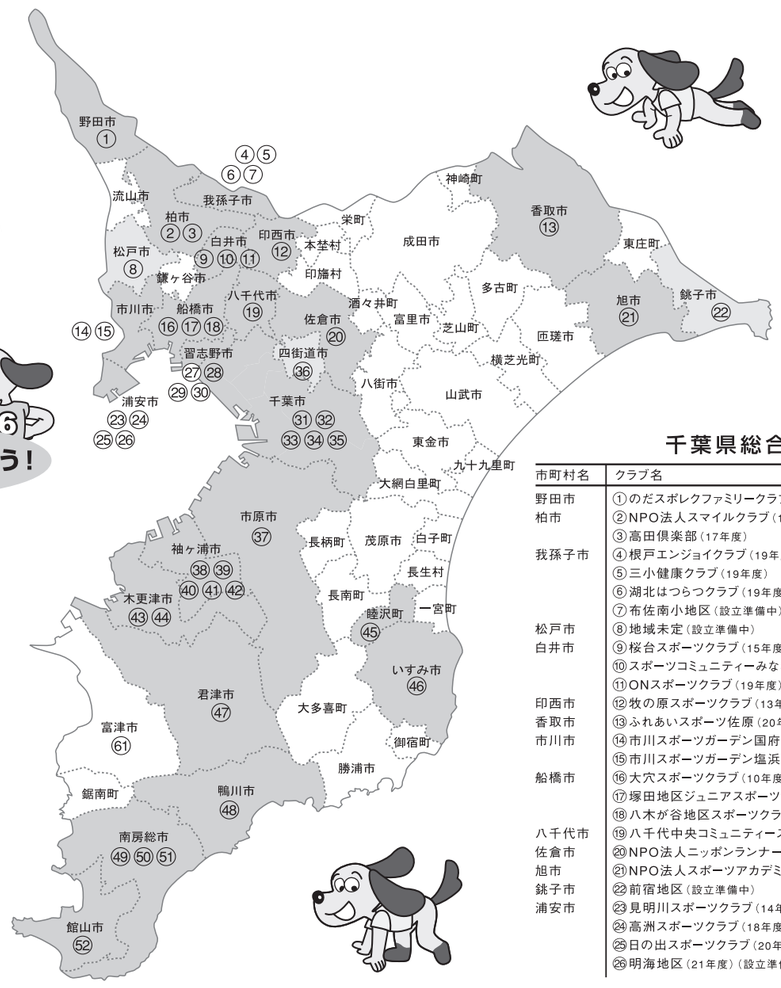
スポーツは人々の心や身体の健全な発達を促し、
生命力や活力を与えてくれるとともに、
健康で豊かなライフスタイルを構築し、
夢や生きがいのある社会の形成に重要な役割を担っています。
「いつでも・どこでも・誰でも・いつまでも」を合言葉に、
今、総合型地域スポーツクラブづくりが
千葉県の各市町村で取り組まれています。
総合型地域スポーツクラブは、地域の子どもからお年寄りまで、
より多くの人がスポーツ活動に参加し、健康づくりや青少年の健全育成、
そしてコミュニティづくりを目指す活動です。
住民一人ひとりが主役である『総合型地域スポーツクラブ』を
皆さんの手でつくり、参加してみませんか？

みんなでつくろう！

千葉でも盛り上がろう！

SCステーション　クラブづくりの意義やサポート体制、全国で展開されているクラブなどの情報が紹介されています。http://www.japan-sports.or.jp/local/

●お問い合わせ先
(財)千葉県体育協会・・・・・・・・・TEL 043-254-0023
千葉県広域スポーツセンター・・・TEL 043-290-0021



千葉県総合型クラブ取り組み状況（平成20年12月末日現在）

市町村名	クラブ名	市町村名	クラブ名
野田市	①のだスポレクファミリークラブ（13年度）	習志野市	㉗NPO法人習志野ベイサイドスポーツクラブ（13年度）
柏市	②NPO法人スマイルクラブ（12年度）		㉘NPO法人習志野イースタンスポーツクラブ（15年度）
	③高田倶楽部（17年度）		㉙NPO法人習志野スポーツ文化協議会（15年度）
我孫子市	④根戸エンジョイクラブ（19年度）		㉚NPO法人習志野中央スポーツクラブ（17年度）
	⑤三小健康クラブ（19年度）	千葉市	㉛桜木小地区スポーツ団体連絡協議会（11年度）
	⑥湖北はつらつクラブ（19年度）		㉜稲丘スポーツクラブ（15年度）
	⑦布佐南小地区（設立準備中）		㉝NPO法人幕張西スポーツクラブ（17年度）
松戸市	⑧地域未定（設立準備中）		㉞そがスポーツクラブ（18年度）
白井市	⑨桜台スポーツクラブ（15年度）		㉟花園スポーツクラブ（設立準備中）
	⑩スポーツコミュニティーみなみ（17年度）	四街道市	㊱（仮称）四街道SSC（設立準備中）
	⑪ONスポーツクラブ（19年度）	市原市	㊲千種ふれあいくらぶ（19年度）
印西市	⑫牧の原スポーツクラブ（13年度）	袖ヶ浦市	㊳名幸ヶ丘ふれあいクラブ（15年度）
香取市	⑬ふれあいスポーツ佐原（20年度）		㊴NESUPO（16年度）
市川市	⑭市川スポーツガーデン国府台（18年度）		㊵NAGAX（17年度）
	⑮市川スポーツガーデン塩浜（19年度）		㊶中富ふれすぽクラブ（18年度）
船橋市	⑯大穴スポーツクラブ（10年度）		㊷昭和ふらっとスポーツクラブ（19年度）
	⑰塚田地区ジュニアスポーツクラブ（16年度）	木更津市	㊸かねだファミリースポーツ倶楽部（15年度）
	⑱八木が谷地区スポーツクラブ（18年度）		㊹富来田フレンドスポーツ倶楽部（18年度）
八千代市	⑲八千代中央コミュニティースポーツクラブ（18年度）	睦沢町	㊺睦沢ふれあいスポーツクラブ（18年度）
佐倉市	⑳NPO法人ニッポンランナーズ（14年度）	いすみ市	㊻ISCいすみスポーツクラブ（17年度）
旭市	㉑NPO法人スポーツアカデミー（19年度）	君津市	㊼小糸レインボークラブ（20年度）
銚子市	㉒前宿地区（設立準備中）	鴨川市	㊽鴨川オーシャンスポーツクラブ（15年度）
浦安市	㉓見明川スポーツクラブ（14年度）	南房総市	㊾まほろばスポーツクラブ（12年度）※再構築中
	㉔高洲スポーツクラブ（18年度）		㊿総合型千倉スポーツクラブドルフィン（18年度）
	㉕日の出スポーツクラブ（20年度）		(51)とみやま地域スポーツクラブ（21年度）（設立準備中）
	㉖明海地区（21年度）（設立準備中）	館山市	(52)館山ファミリースポーツクラブわかしお（18年度）